

伊那市での子育て支援について

長野県伊那市保健福祉部子育て支援課

企画調整幹 小名木 伸枝

2015. 12. 14

1 はじめに

Ina vallav(伊那谷)の概要

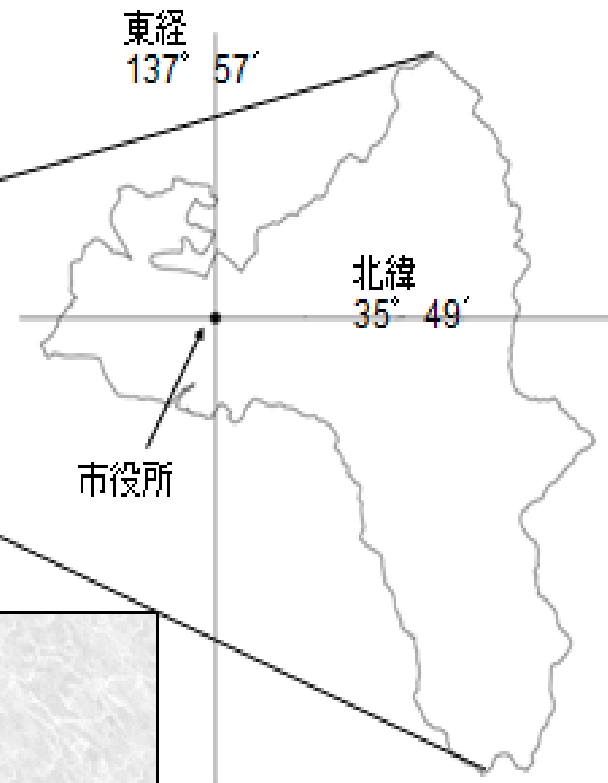
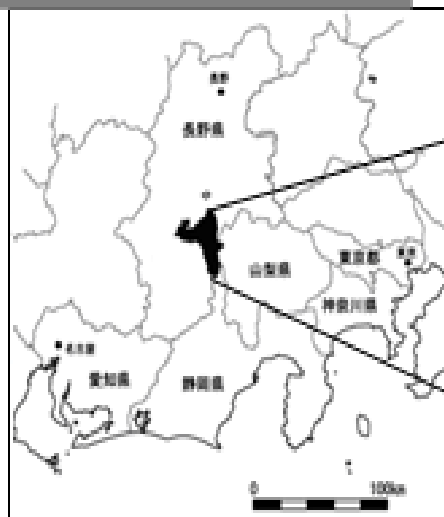


東京まで車で3時間
定期運行バス 30分毎運行
名古屋まで車で2時間半
大阪まで車で4時間



～二つのアルプスに抱かれた自然共生都市～

位置・地勢・人口



○位置

長野県南東部

東経137° 57'北緯35° 49'(市役所)

○地勢

総面積 667.93km²

(長野県で3番目の広さ)

最高地 3,052m 最低地 590m

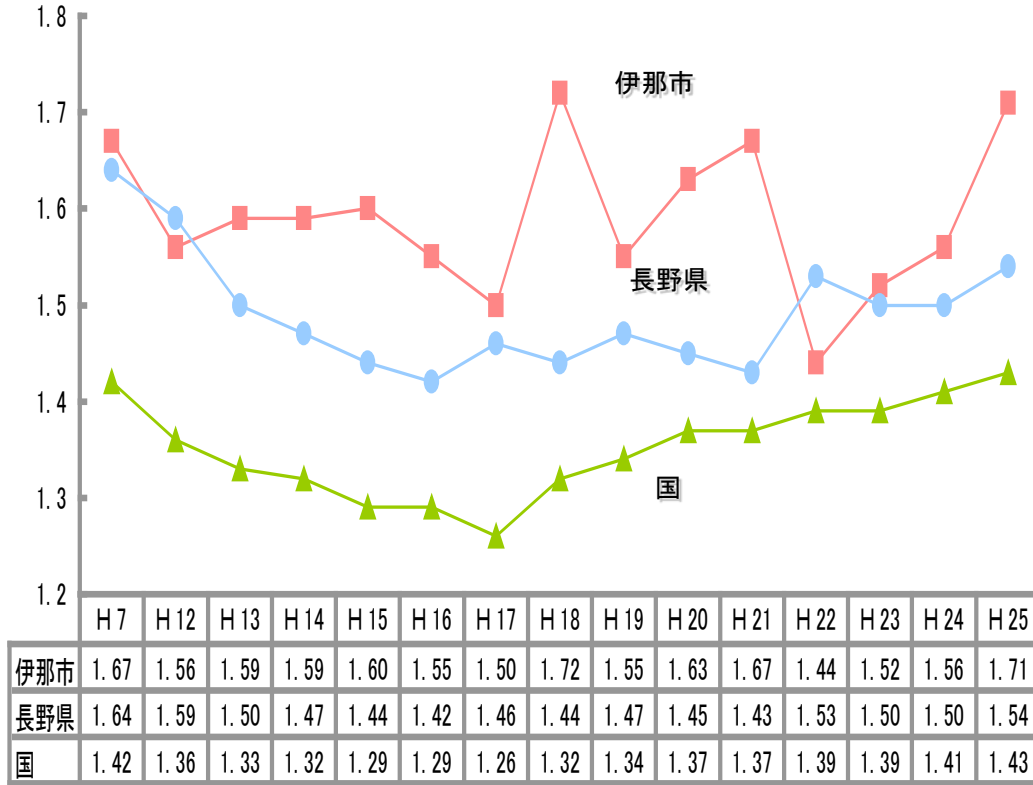
○人口(平成27年4月1日現在)

68,593人

1

2 子育ての現状

伊那市の合計特殊出生率
1.71

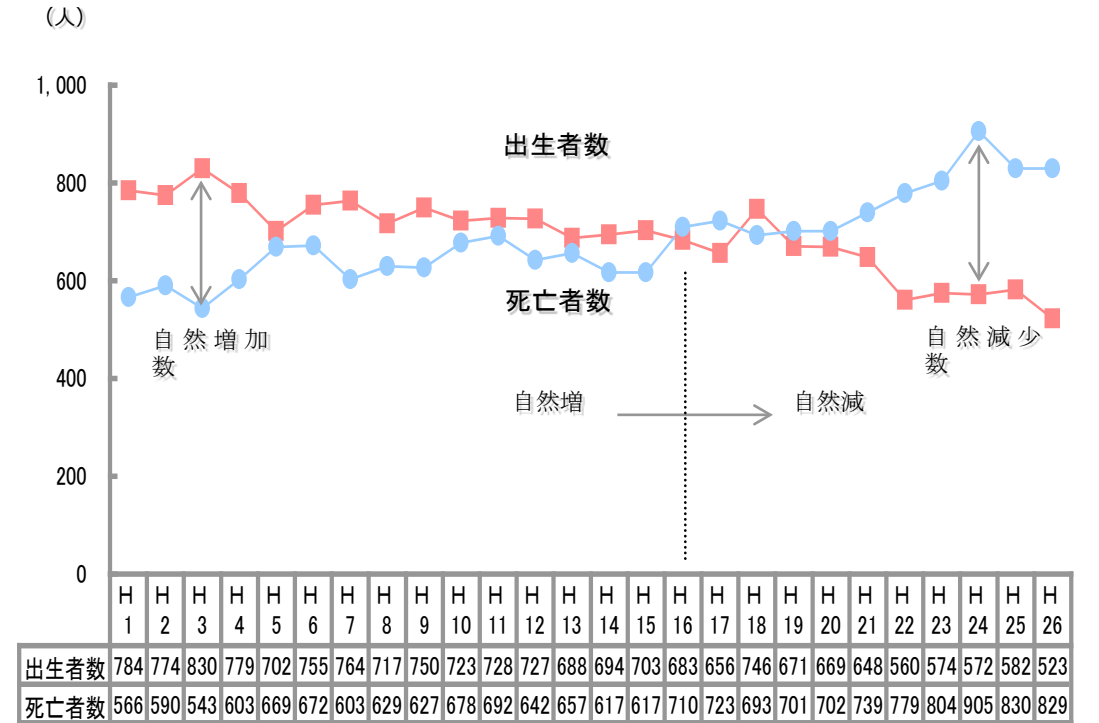


合計特殊出生率

一人の女性が、一生の間に生むであろう子どもの数を表し、15歳から49歳の女性の年齢ごとの出生率を合計した数字です。2.07が人口維持の目安です。

伊那市地方創生人口ビジョン(平成27年10月)より

出生数 10年間で減少傾向



「保育園のあり方」の問題

保育園 園児数の推移 27年度伊那市保育園整備計画5P

4月1日現在（人）

保育園名	定数	H22	H23	H24	H25	H26	H27
合計		2,043	2,044	1,971	1,905	1,858	1,814

（内訳）

新山保育園	40	(休園)	-	-	-	再開18	26
高遠第2・第3保育園	45	25	27	25	23	23	18
高遠第1保育園	120	75	74	71	73	70	63
高遠第4保育園	60	71	69	67	51	45	44

- 公立保育園22園 園児数1814名 [5年間で230人の減)
 私立保育園 3園 園児数 132名
 私立幼稚園 3園 園児数 179名
- 園舎等の老朽化
 →統廃合等に対応 民間委託の検討、
- 「保育園がなくなると地域が衰退する」の声
 →「地域における保育園のあり方の見直し

「育児に対する不安の解消」の問題

- 出生率の低下、核家族化や地域における連帯感の希薄化
- さまざまな不安の内容に応じた専門的な対応及び地域でのサポート体制の強化が必要

「保育内容」への対応

- 自然環境を活かし、地域に根ざした特色ある保育園運営
- 基本的な生活習慣を身につける

伊那市の子育て施策

～『生きる力のある子ども』を育む魅力ある保育～



「田舎暮らしモデル地域」制度を通じた支援

定住への支援

一世帯につき75,000円交付

中学生以下

子ども1人につき1万円加算

出産祝金

第1子より交付

新山保育園

H21休園→H26再開

伊那市規定：定員の過半数に満たない場合は
5年間休園のち廃園とする。



切れ目のない相談体制の充実

- ・子どもたち一人ひとりの特性に合わせた支援

保健師、
専門機関(子ども相談室)、
児童発達支援事業所(小鳩園)
巡回保育士
子育てコーディネーター

連携を図り支援を行う

- ・乳児家庭全戸訪問事業
- ・発育発達支援個人票
- ・市内統一した来入児組分けカード



児童発達支援事業所
小鳩園

伊那市幼保小連携プログラム

アプローチカリキュラム(3・4期:5歳児)

保育園、幼稚園での子供の育ちや学びを小学校へつなぐための活動・援助カリキュラム

スタートカリキュラム(1学期:1年生)

小学校に入学した子どもが、スムーズに学校生活に適應できるように作成する一年生入学当初のカリキュラム

相互参観

保育園と小学校 相互一日体験を行い連携をとる

キャリア教育

産学官が一体となり地域で子どもを育てる



子育て支援センターの設置(市内4箇所)

- ・保育士経験者2名が常駐、
- ・就学前の親子が利用する地域の
子育ての拠点



- ・充実した子育て講座
- ・保健師、助産婦等による育児相談
- ・子育て育児サークル
 パパ's絵本プロジェクト伊那
- ・まちじゅうママパパ交流会



人・自然・物と総合的にかかわる保育

・「がるがるっ子」を育成する保育
「おもしろがる」

「ふしぎがる」

「ためしてみたがる」etc...

意欲を持って行動できる子の育成

伊那市 子育て支援課
い〜な がるがるっ子

「移住しやすい街110」
その中で上位23自治体に
伊那市が選ばれました!
※雑誌「AREA」No.391による

子育てで世代にびったりな田舎部門日本一
※1
に選ばれた伊那市の保育園での取組をシリーズで紹介します。

おもしろがる
ふしぎがる
ためしてみたがる
がるがるっ子
とは...?
チャレンジしたがる
落ちたけど...

伊那市では、保育園にある「シンボルツリー」の観察や自然体験を通して、
子供の成長を大切にしながら、遊びの中で観察をしたり調べたりして意
欲を引き出していく「がるがるっ子」の育成を進めています。
※1「児童福祉のまちづくり条例」第29条「児童福祉施設」第4号「児童の健全な心身の発達を促すための施設」による

伊那市では、保育園にある「シンボルツリー」の観察や自然体験を通して、
子供の成長を大切にしながら、遊びの中で観察をしたり調べたりして意
欲を引き出していく「がるがるっ子」の育成を進めています。
※1「児童福祉のまちづくり条例」第29条「児童福祉施設」第4号「児童の健全な心身の発達を促すための施設」による

など、意欲を持って行動
できる子どものことです。

チャレンジしたがる
エピソード
東春近中央保育園 「森から学ぶ、木で遊ぶ」

木とふれあい、木に学び、木と生きることを学ぶ活動を「木育」といいます。
木材や森林と関わり合いながら、推理力・記憶力・判断力を養う「知育」、精進やかな人間性を養う「徳育」、
健全な発達を促す運動能力を養う「体育」の力が伸びるといわれています。

出発するよー!
ボウ
ちからもち!

未満思さんも
チャレンジ!

ヤツホー

これなあに?
落ちたけど...

保育士のコメント
地域の厚意で、里山を保育園
園児の散歩路・遊び場として
提供していただいています。子
ども達は、四季折々姿を変え
ていく木々の様子を、視覚・聴
覚・味覚・嗅覚・触覚(五感)で
感じながら遊びを作り出して
います。同じイメージを持って
遊びを深めていく過程は貴重
な体験ですね。

保護者からのメッセージ
季節ごと自然と共に過ごしてきた子供たち、家ではあまり経験できない、どろんこ遊びや森の中の遊びなど、四季に応じた外での遊びを休中で
楽しんでいるように感じられます。
現在、新園舎の建設にもない園庭が狭いため、今年初めに有志の方が森の中に遊び場をつくってくださいました。その遊び場へ行くために、山
道を登る機会も多いようで、大人なら「滑ってしまおう山道も、子供たちは足を使ってしっかり登り、日に日にたくましくなっているようです。
自然を感じながら遊ぶことで新しい遊びを発見し、また、友達との接し方も変えたり、これから成長していく中でこの経験が活かされてくれれば良いと
感じます。子供独自の目線で、子供の胸にしか味わえないおもしろさをいっぱい見つけて、充実した毎日を通じて欲しいと思います。

伊那市役所 子育て支援課 TEL0265-78-4111

木で遊び、木の四季を感じる保育園の「シンボルツリー」の設定

シンボルツリー一覧表（一年間察する木）

	保育園名	木の種類①
1	竜北	栃の木
2	竜西	桜
3	竜南	いちよう
4	竜東	どんぐり
6	伊那北	栃の木
7	上の原	コーヒー豆の木
8	富県	なつめ
9	新山	桜
10	美篤	こぶし
11	美篤西部	桜
12	手良	ざくろ
13	東春近中央	桜
14	東春近南部	イチヨウ
15	西箕輪	もみじ
16	西箕輪南部	桜
17	西春近北	イチヨウ
18	西春近南	イチヨウ
19	高遠第1	もみじ
20	高遠第2・3	桜
21	高遠第4	栗
22	長谷	やまぼうし



基本的な生活習慣を身につける保育

- 幼児期に身につけるべき生活習慣
→箸の持ち方、あいさつ、靴をそろえるetc...



伊那市では“生きる力のある子どもを育む”ことを保育目標にしています。 幼児期は基本的な生活習慣を身につけるとても大切な時期です。月間目標を決めてご家庭と共に取り組みを行いますので、ご協力をお願いします。

4月・5月
あいさつ

「おはよう」
「ありがとう」
「さようなら」
「おやすみなさい」
あいさつすると
気持ちがいいね。

6月・7月
はみがき

食べたらみがく習慣をつけましょう。
仕上げみがきも忘れずに！

8月・9月
かたづけ

遊んだおもちゃは
きれいにかたづけ
ましょう。
脱いだ服、かばん
帽子も自分で
かたづけようね。

10月・11月
食事

食事のマナーを身につけましょう。
食事中はテレビを消しましょう。

12月・1月
早起き・早寝

寒い時期ですが、早起き・早寝で
規則正しい生活のリズムをつけましょう

2月・3月
**親子で約束を
決めましょう**

親子でひとつ
約束を決めて
取り組んで
みましょう。

- 「すくすくカード」の作成
→保育園で毎月の目標設定
→家庭でも子どもと一緒に取り組む

子どもの医療費助成

受給対象者

0歳から中学生を対象に
医療費の助成

保険対象自己負担額から、
高額医療費、付加給付額、
公的扶助、受給者負担額(500円)
を差し引いた額を支給

ウッドスタート事業・ブックスタート事業

生後6~7か月児相談の時に、地元木工職人が地元木材
産でつくった木のぬくもりを感じるおもちゃと、絵本をプレゼ
ントする



4 今後の取組

- ・保育士の確保
- ・保育士の処遇改善
- ・施設の長寿命化
- ・小規模保育園のあり方
- ・保育士の平準化





ご清聴ありがとうございました